

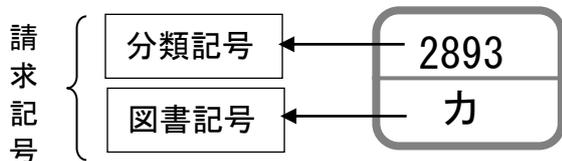


『本の並び方』

図書館に並ぶ本の背表紙につけられているラベル。このラベルを見れば、その本がどこにあるのか、また、だいたいどんな内容の本なのかがわかるようになっています。

図書館の本は、各図書館で定めた「請求記号」の順番に並べられています。本についているラベルに書かれているのが、この「請求記号」です。「請求記号」とは本の住所のようなものです。

中央区立図書館の請求記号は数字とカタカナからできており、この数字の部分を分類記号と呼びます。この分類記号の数字がどうやってつけられているかというと「NDC（日本十進分類法）」というものに基づいて決められています。NDCとは本の内容を数字で表したものです。



※京橋図書館では現在、ラベル変更の表記を行っており、従来の4桁表記と、小数点を入れた4桁、あるいは5桁の表記のラベルがあります。

※日本橋図書館の請求記号には数字だけのもの、カタカナだけのもの、数字+アルファベットや数字+カタカナのものがあります。

NDC（日本十進分類法）

まず、本の内容によって大きく10個にジャンル分けされます。これは分類記号の一番左の数字にあたり、[一次区分]といいます。例えば「3260」という分類記号なら、一番左の「3」を見て社会科学系の本だということがわかります。

[一次区分]

0：総記 1：哲学 2：歴史 3：社会科学 4：自然科学 5：技術 6：産業
7：芸術 8：言語 9：文学

さらに[二次区分][三次区分]と下のケタにいくほど細かく分類できるようになっています。ここでは一次区分で、それぞれの分類にどんな内容が含まれるか主要なものだけ見てみましょう。

0
パソコン
(Word, Excel 等)
読書案内
著作権
雑学
ジャーナリズム

1
哲学
心理学・占い
人生訓
宗教

2
歴史
伝記
地理・地図
旅行・紀行

3
政治・法律
経済・社会
教育
風俗・民俗学
軍事・国防

4
数学・物理
化学
天文
生物
医学・健康

5
建設・建築
機械・通信
金属・製造
自動車・船舶
料理・手芸・育児

6
農業・園芸
水産業
マーケティング
鉄道・交通
郵便・放送

7
芸術・美術
写真集・カメラ
音楽・演劇
映画
スポーツ
娯楽

8
日本語
手紙
スピーチ
各国の言語

9
作家論
詩歌
ノンフィクション
文学・小説
エッセイ

本のラベルと資料詳細表

所在館→どの館で所蔵しているかわかります

書誌番号：XXXXXX

中央区立〇〇図書館
x x x / x x / x x

所在館 禁 状態 書架 請求記号

京橋 在庫 一般架 2893 カ

2893
カ

検索機で本を調べると所在館などの情報と一緒に、請求記号も表示されます。これはラベルに書いてある数字や記号と同じものです。

状態→本が貸出できる状態かわかります
在庫：棚にあります

分類記号の前についているのは…？

分類記号の前にRやKなどアルファベットがついているものがあります。これは特徴のある資料をまとめて、一般図書とは別の棚に置いているときにつけています。

(地域資料)	K	: 京橋図書館地域資料室所蔵
	KN	: 日本橋図書館所蔵、
	KT	: 月島図書館所蔵、
(その他)	R	: 調べものに使う辞事典など
	Y	: ティーンズ (10代) 向け
	L	: 大活字
	YB	: 京橋図書館のティーンズ (10代) 文庫
	S	: 京橋図書館の新書
	G	: 京橋図書館の外国語図書コーナー
	B	: 日本橋図書館のビジネスコーナー
	C	: 日本橋図書館の子育てコーナー

分類記号のうしろについているのは図書記号

分類記号のうしろのカタカナは著者名の頭文字で（伝記などでは書かれた人物の頭文字）、図書記号や著者記号と言います。書架ではアイウエオ順、アルファベット順に並んでいます。

図書館の書架

書架の配置は、各館で異なりますので、それぞれの館へおたずねください。